

# ゆめつば

北海道手稲養護学校  
学校便り第211号  
令和8年3月24日(火)  
発行者：校長 星野 健史

## 「1年間を振り返って」

校長 星野 健史

令和7年度、本校では「子ども一人一人の学習意欲を高め、ICT等を活用した子ども主体の授業づくり」を重点として、教育活動の充実に取り組んできました。

本校は、北海道立子ども総合医療・療育センターの病棟と渡り廊下でつながっており、入院中でも治療やリハビリを受けながら学びを続けられる、道内で唯一の肢体不自由・病弱虚弱特別支援学校です。外出には担当医の許可が必要なため、先生方は少しでも社会経験ができるよう、ICTを活用した遠隔授業に取り組みました。

たとえば、先生がiPadを動物園へ持って行き、学校や自宅にいる子どもたちへLIVE映像を届ける取り組みをしました。動物園や飼育員の方々の協力もいただき、子どもたちが生き生きと学べる活動となりました。

また、GIGAスクール構想により小・中学生には一人一台の端末が整備されました。キーボードでの文字入力、写真撮影や拡大など子どもたちは便利に活用しています。その一方で、デジタル機器を使う際のルールや危険性について、発達段階に応じて指導することも大切です。

今は、生成AIの進歩により、外国語の看板を携帯カメラで写すだけで日本語に変換できたり、必要な情報を探したり、予定を知らせてくれたりと、デジタル技術が日常に広がっています。こうした時代を見据え、学校としても、安全で効果的にICTを活用できるように準備を進めています。来年度も本校の教育実践にご期待ください。



## 「卒業生を送る会」を行いました！

3月5日(木)、今年度の卒業生の門出を祝って「卒業生を送る会」を行いました。この日のために各学部在校学年の児童生徒は、みんなで楽しい時間を過ごすために合奏やクイズなどの発表企画を考えたり、卒業生に贈るプレゼントやメダルを作ったりと、当日に向けて準備や練習をしてきました。卒業生もそんな後輩達の気持ちに応え、お礼の言葉を伝えたり楽器演奏を披露したりと、会全体を通してお互いに気持ちをやり取りしながら交流を深める時間になりました。全校ダンスは『カリスマックス』。卒業生からももらったリクエストです。

♪勝ちや負け 気にするの論外 ♪Everyone 必ず信念を貫く We are No.1!

新しい一歩を踏み出す卒業生の背中を押すようなパワーに満ちた曲で、みんながたくさん体を動かしました。最後は「勇気100%」の演奏と在校学年からのたくさんの拍手に見送られて、卒業生が退場。大いに盛り上がったお祝いの会となりました。



## いじめに関するご報告

今年度の本校のいじめ認知件数は、3月6日現在で「0」です。日々子どもたちの心に寄り添っていただいているご家庭・コドモックル・各事業所等、関係各位の皆様にご心より感謝いたします。引き続き、学校として幼児児童生徒の安心・安全を守る取り組みを進めてまいりたいと思います。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。  
(いじめ防止委員会)

## 4月8日(水)の行事予定

時刻	行事	会場
9:40~	着任式・1学期始業式	本校体育館
10:00~	入学式	本校体育館
11:00~	はじまりの会(幼稚部)	幼稚部棟プレイルーム

北海道手稲養護学校 〒006-0033 札幌市手稲区稲穂3条7丁目6番1号  
学校ホームページ <http://www.teineyougo.hokkaido-c.ed.jp/>  
学校代表メール [teineyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp](mailto:teineyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp)

